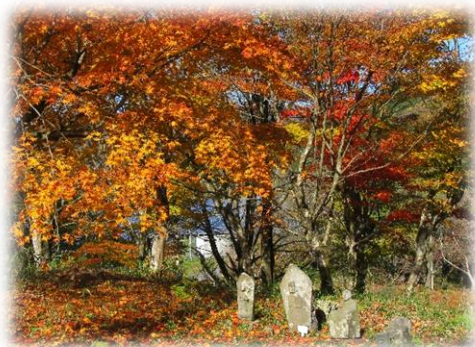


金浦瓦版

編集・発行 金浦区自治会

発行日 2019.11. 26



深まりゆく高原の秋。早朝より、田倉山展望台には雲海を撮影しようと遠方より訪れる人あり。昼前に金毘羅山に登って見ると、重ね色の紅葉に息を潜めながら、八十八ヶ所4番の石仏様を入れてパチリ。午後、農作業の手を休め仰ぎ見る秋空と紅葉の山並みが疲れを癒やしてくれる。夕暮れどきになると、夕陽に映える山が紅く染まる中、ほっとした足取りで帰路に着く。いつまでも変わらぬ風景の金浦の郷でありますように。

巨木保存事業第三弾



エドヒガンサクラは、金毘羅山参道東登りにある桜に引き続き2例目となる。本工事を「石仏88番エドヒガンの樹勢維持回復」と名付け、1・2回目と同様に樹木医の宮田和男さんにお世話になります。工事費は補助金で賄われますが約51万円です。工事は11月28日頃

からになります。場所は夜久野高原にある和田重太郎さんの所有地内です。工事に先駆け、11月24日(日)区役員で笹刈りを行いました。太くて密集しているため、竹刈り専用の刃を使用したお蔭でかなりはかどりました。この場所の桜の雄姿は公民館会議室後方に飾ってあります。ご確認ください。

冠婚葬祭で使用する花木は身近にあれば重宝します。公民館裏の空き地に「ゆずりは」(正月の飾り)と「榊」(神棚や祭壇に供える)の苗木を植えました。近くには黄色い実が付いた花木と薄紅色の花が満開の花木があります。名前は？



公民館玄関に一足早い迎春準備を行いました。葉ボタンを12株使用しています。



【お知らせ】12月22日(日)公民館大掃除(各戸1名以上) M8:00~ 年忘れ演奏会(多数の参加を) AM10:00~11:00

